

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- BLACK BORDERS**
- IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- FADED TEXT OR DRAWING**
- BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- SKEWED/SLANTED IMAGES**
- COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- GRAY SCALE DOCUMENTS**
- LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

PAT-NO: JP02002092110A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2002092110 A
TITLE: HOME DELIVERY BUSINESS
SYSTEM
PUBN-DATE: March 29, 2002

INVENTOR- INFORMATION:

NAME
COUNTRY
NAKANO, TETSUYA N/A

ASSIGNEE- INFORMATION:

NAME
COUNTRY
MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD N/A

APPL-NO: JP2000275999

APPL-DATE: September 12, 2000

INT-CL (IPC): G06F017/60

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To steadily develop demand to be generated by delivery of a cargo and to lead it to actual demand by inducing sale of deliverable merchandise, at the same as the delivery of the

requested cargo.

SOLUTION: A distribution acceptance server 3 receives transportation request information from a requester via communication equipment 5 and the Internet 1, issues instruction to a distribution management server 4, the distribution management server 4 investigates proposals on scheduled date and time of delivery and merchandise which can be delivered in the case of the delivery, transmits the investigated proposals and merchandise to communication equipment 6 or a cellular telephone of a receiver of the cargo, proposes a scheduled date and the time of delivery and induces the sale of merchandise. The distribution acceptance server 3 accepts an order from the receiver of the cargo, so that the distribution management server 4 instructs that the requested cargo 21 and the ordered merchandise 22 be delivered at the same time.

COPYRIGHT: (C) 2002, JPO

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-92110

(P2002-92110A)

(43)公開日 平成14年3月29日(2002.3.29)

(51) Int.Cl.⁷

識別記号
114

ZEC
326

F I
G 06 F 17/60

テーマコード(参考)
5B049

ZEC
326

審査請求 未請求 請求項の数 7 O.L. (全 11 頁)

(21) 出願番号 特願2000-275999(P2000-275999)

(22)出願日 平成12年9月12日(2000.9.12)

(71)出願人 000005821

松下電器産業株式会社
大阪府門真市大字門真1006番地

(72)発明者 中野 徹也

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器
産業株式会社内

(74) 代理人 100097445

并理十 岩橋 文雄 (外2名)

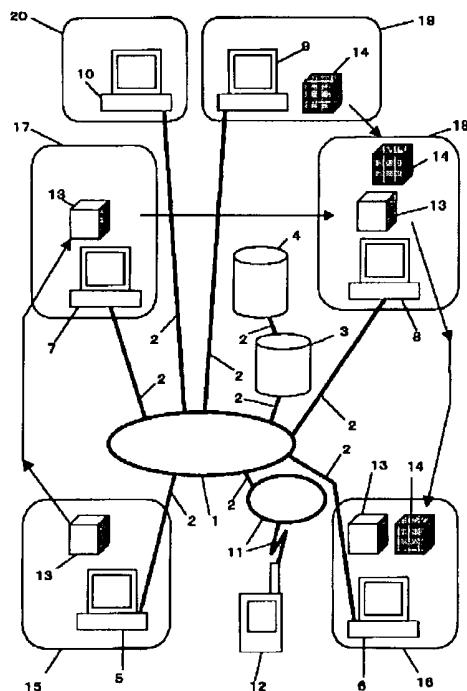
Fターム(参考) 5B049 AA02 BB33 BB49 CC05 CC08
EE01 GG02

(54) [発明の名称] 宅配事業システム

(57) 【要約】

【課題】 依頼された荷物の配達と同時に配達可能な商品を販売勧誘して、荷物の配達により生じる需要を着実に掘り起こし、実需に結びつける。

【解決手段】 集配受付サーバー3は依頼者より通信装置5とインターネット1を経て運送依頼情報を受け、物流管理サーバー4に指示し、物流管理サーバー4は、配達予定日時案と配達の際に届けることが可能な商品を検討し、荷受者の通信装置6または荷受者の携帯電話16に送信し、荷受者に配達予定日の案と商品販売勧誘を行う。荷受者よりの注文は、集配受付サーバー3が受け付け、物流管理サーバー4は、依頼された荷物21と注文された商品22を同時に配達するよう指示する。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】通信ネットワーク手段と、荷受者の通信装置と、通信ネットワーク手段を介して通信装置と集配情報をやりとりする集配受付サーバー手段と、荷物の拠点への集荷と拠点間の物流と拠点からの配達の計画と管理を行う物流管理サーバー手段と、物流管理端末手段とによって構成される宅配事業システムであって、依頼者情報と宛先情報と荷物に関する情報からなる運送依頼情報が、前記集配受付サーバー手段に受信されると、前記集配受付サーバー手段は、前記物流管理サーバー手段に配達予定の検討を指示し、前記物流管理サーバー手段は、配達予定日時案と配達の際に届けることが可能な商品を検討して決定し、前記集配受付サーバー手段へ送信し、前記集配受付サーバー手段は、配達予定日時案と配達の際に届けることが可能な商品を紹介した提案書を作成し、前記通信ネットワーク手段を介して前記荷受者の通信装置に送信し、荷受者に配達予定日時の提案と商品販売勧誘を行うことを特徴とする宅配事業システム。

【請求項2】依頼者情報と宛先情報と荷物に関する情報からなる運送依頼情報が、依頼者の通信装置から集配受付サーバー手段に受信されると、前記集配受付サーバー手段は前記運送依頼情報を受け、物流管理サーバー手段に集荷予定の検討を指示し、前記物流管理サーバー手段は、集荷予定日時案と集荷の際に届けることが可能な商品を検討して決定し、前記集配受付サーバー手段へ送信し、前記集配受付サーバー手段は集荷予定日時案と集荷の際に届けることが可能な商品を紹介した提案書を作成し、通信ネットワーク手段を介して前記依頼者の通信装置に送信し、依頼者に集荷予定の提案と商品販売勧誘を行うことを特徴とする依頼者の通信装置を構成要素に加えた請求項1記載の宅配事業システム。

【請求項3】依頼者と荷受者の宛先情報や荷物の品目情報など荷物の宅配に付随する情報の分析によって、販売勧誘を行う商品を決定する物流管理サーバー手段を備えた、請求項1ないし請求項2記載の宅配事業システム。

【請求項4】依頼者および荷受者の情報と送おとび受け取った荷物種別情報を蓄積する販売管理データベース手段を備え、販売管理データベース手段に蓄積された情報も参照して販売勧誘を行う商品を決定する物流管理サーバー手段を備えた、請求項1ないし請求項2記載の宅配事業システム。

【請求項5】物流管理サーバー手段が、他の荷物の集配計画を考慮して、依頼された荷物の集配予定日時案を検討し、通常日程での集配予定日時案および、他の荷物に合わせた集配車両の運行計画で集配する通常日程より遅い集配予定日時案と商品の販売勧誘を組み合わせた提案を行う請求項1ないし請求項2記載の宅配事業システム。

【請求項6】物流管理サーバー手段が、荷物の集荷予定日時または配達予定日時以外の日時に顧客に届けること

10

20

30

40

50

2

ができる商品も販売勧誘を行う商品として決定する請求項1ないし請求項2記載の宅配事業システム。

【請求項7】位置検出機能と無線通信機能を備えた携帯情報端末を集配人に携帯させた、請求項1ないし請求項2記載の宅配事業システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、宅配事業に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、宅配事業では、荷物の集荷および配達時には、依頼を受けた荷物のみを集荷し、配達している。

【0003】荷受者には、荷物を受け取ると、前記荷物に関連した商品の需要が生じる。例えば、荷物として鮮魚を受け取り、その鮮魚を食するにあたって、その鮮魚と同じ産地の地酒を飲みたいと荷受人が思うことがある。この場合、鮮魚に関連して地酒という商品の需要が生じている。

【0004】しかし、従来の技術では、配達した荷物に関連した商品の需要を宅配事業者が自らの事業につなげることはできていない。顧客は、配達された荷物に関連した商品を欲しいと考えた場合は、商品の購入を行う、そして時には配達も依頼があるが、それが前記荷物を配達した宅配事業者に行われる必然性はない。また、前記例のように、鮮魚と同じ産地の地酒を飲みたいと顧客は思っても、その地酒を注文し、配達を受けるまでの時間を待てないと考える場合もある。このように、前記荷物と同時期に入手できなければ、関連した商品の需要が減退し、購入を諦めるということも多くある。

【0005】これらのように荷物の配達によって、需要が生じることがあるが、その需要に対する事業機会は従来の技術では遺失されている。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】本発明は、上記の問題点を解決して、荷物の配達により生じる需要を着実に掘り起こして、実需に結びつけることを目的とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するためには、本発明の宅配事業システムは、通信ネットワーク手段と、荷受者の通信装置と、通信ネットワーク手段を介して通信装置と集配情報をやりとりする集配受付サーバー手段と、物流管理サーバー手段と、物流管理端末手段とによって構成する。物流管理サーバー手段は、荷物の依頼者宅から拠点への集荷と拠点間の物流と拠点から荷受者宅への配達の計画と管理を行う。また、物流管理サーバー手段は、各取り扱い商品の販売元に設置した物流管理端末手段からの情報で取り扱い商品の出荷可否を把握した商品物流データベースを持っている。物流管理サーバー手段は、運送依頼情報を受けると、依頼された荷

物の集荷から拠点間の物流、荷受者への配達までの計画を検討する。ついで、商品物流データベースを参照し、荷受者に提供する商品の候補を検討し、そのうち、依頼された荷物が荷受者最寄りの拠点に届く予定日時までに、荷受者最寄りの拠点に届くよう出荷することができる地域に発送地があり、出荷可能な商品から、販売勧誘する商品を決定する。そして、配達予定日時と同時に届けることが可能な商品のデータを集配受付サーバー手段に送信する。集配受付サーバー手段は、配達予定日時案と配達の際に届けることが可能な商品を紹介した提案書を作成し、荷受者の通信装置に送信し提案する。荷受者は提案書を受け取った荷受者の通信装置を用い提案された商品を注文することができる。

【0008】

【発明の実施の形態】本発明の請求項1に記載の発明は、通信ネットワーク手段と、荷受者の通信装置と、通信ネットワーク手段を介して通信装置と集配情報をやりとりする集配受付サーバー手段と、荷物の拠点への集荷と拠点間の物流と拠点からの配達の計画と管理を行う物流管理サーバー手段と、物流管理端末手段とによって構成される宅配事業システムであって、依頼者情報と宛先情報と荷物に関する情報からなる運送依頼情報が、前記集配受付サーバー手段に受信されると、前記集配受付サーバー手段は、前記物流管理サーバー手段に配達予定の検討を指示し、前記物流管理サーバー手段は、運送依頼情報の依頼者住所と宛先住所によって、依頼された荷物の拠点間の物流、荷受者への配達までの計画を検討し、ついで、荷受者最寄りの拠点に依頼された荷物が届く予定日時から逆算して、予定日時に荷受者最寄りの拠点に届くよう出荷することができる地域を割り出し、割り出した地域条件によって、商品物流データベースを参考し、販売勧誘する商品を決定し、前記集配受付サーバー手段に送信し、前記集配受付サーバー手段は、配達予定日時案と配達の際に届けることが可能な商品を紹介した提案書を作成し、前記荷受者の通信装置に送信し、荷受者に配達予定の連絡と商品販売勧誘を行うことを特徴とする宅配事業システムである。

【0009】この発明によれば、荷受者は、荷物の配達と同時に求める商品を受け取ることができ、宅配事業者にとっては、商品の需要を喚起し、商品の販売と配送業務の事業機会を得ることができる。

【0010】本発明の請求項2に記載の発明は、請求項1に記載の発明において、物流管理サーバー手段は、商品物流データベースを参考し、販売勧誘する商品を決定し、集配受付サーバー手段に送信し、集配受付サーバー手段は、集荷予定日時案と集荷予定日時に届けることができる商品を紹介した提案書を作成し、依頼者の通信装置に送信し、依頼者に集荷予定の連絡と商品販売勧誘を行うことを特徴とする宅配事業システムである。

【0011】この発明によれば、依頼者は、荷物の集荷

と同時に求める商品を受け取ることができ、宅配事業者にとっては、運送依頼情報を依頼者に入力してもらうことができ、また、依頼者に対しても商品の需要を喚起し、商品の販売と配送業務の事業機会を得ることができ、商品の販売と集荷の際に届けるという付加サービスがあることによって、依頼者から荷物の運送業務の依頼先としてより選ばれやすくなる。

【0012】本発明の請求項3に記載の発明は、請求項1ないし請求項2の発明において、依頼者と荷受者の宛先情報や荷物の品目情報など荷物の宅配に付随する情報によって、勧誘する商品を決定する商品物流データベース手段を物流管理サーバー手段に備えたものである。

【0013】この発明によれば、宅配事業者は、依頼者や荷受者や荷物に合わせた商品を販売勧誘することができ、商品の需要をよりいっそう喚起し、商品の販売と配送業務の事業機会を得ることができる。

【0014】本発明の請求項4に記載の発明は、請求項1ないし請求項2の発明において、販売管理データベース手段も備えた宅配事業システムであって、販売管理データベース手段が、顧客に届けた品物の情報や送り主情報を蓄積し、物流管理サーバーが、販売管理データベース手段に蓄積された情報を参照し、販売勧誘する商品の決定を行うことを特徴とする宅配事業システムである。

【0015】この発明によれば、宅配事業者は、荷物を配達することで得た情報を活用し、商品の需要をよりいっそう喚起し、商品の販売と配送業務の事業機会を得ることができる。

【0016】本発明の請求項5に記載の発明は、請求項1ないし請求項2の発明において、物流管理サーバー手段が、他の荷物の集配計画を考慮して、他の荷物に合わせた集配車両の運行計画で集配する通常日程より遅い集配予定日時案も検討し、集配受付サーバーが、通常日程での集配予定日時案および、他の荷物に合わせた運行計画で集配する通常日程より遅い集配予定日時案と商品の販売勧誘を組み合わせた提案を行うものである。

【0017】この発明によれば、宅配事業者は、商品の販売と組み合わせて、他の荷物に合わせた運行計画で集配する宅配事業者にとってより効率的な集配予定日時へ顧客を誘導することができる。

【0018】本発明の請求項6に記載の発明は、物流管理サーバー手段が、荷物の集荷予定日時または配達予定日時以外の日時に顧客に届けることができる商品も販売勧誘を行う商品とする、請求項1ないし請求項2記載の宅配事業システムである。

【0019】この発明によれば、宅配事業者は、より広く商品の需要を喚起し、より受注しやすくなる。

【0020】本発明の請求項7に記載の発明は、請求項1ないし請求項2の発明において、位置検出機能と無線通信機能を備えた携帯情報端末を備えたものである。

【0021】この発明によれば、事業者は集配人の位置

情報に基づき、集配車両に積んでいる商品も販売勧誘することができる。

【0022】以下に、本発明の実施の形態を図1から図9を用いて詳細に説明する。

【0023】(実施の形態1)図1は、この発明の実施の形態1に係る情報処理装置の構成を示すブロック図である。

【0024】図1に示すように、宅配事業システムは、インターネット1と、通信回線2と、携帯電話網11と、集配受付サーバー3と、物流管理サーバー4と、依頼者の通信装置5と、荷受者の通信装置6と、通信装置である荷受者の携帯電話12と、物流管理端末7と、物流管理端末8と、物流管理端末9と、物流管理端末10で構成されている。依頼者の通信装置5は、依頼者宅15にある。荷受者の携帯電話12は電子メールの送受信機能とブラウザ機能を搭載している。荷受者の携帯電話12は荷受者の手元にあり、荷受者の通信装置6は荷受者宅16にある。物流管理端末7と物流管理端末8は依頼者宅および荷受者宅に最寄りの宅配事業者の拠点17および拠点18とに設置されている。物流管理端末9および物流管理端末10は商品販売元19および商品販売元20に設置されている。

【0025】図2は、この発明の実施の形態1に係る運送伝票とその書式の構成を示す図である。

【0026】図2に示すように、運送伝票とその書式は、固有の伝票番号と、依頼主の住所と氏名と連絡先電話番号とFAX番号と電子メールアドレスの欄と、荷受者の住所と氏名と連絡先電話番号とFAX番号と電子メールアドレスの欄と、宅配事業者が記入し使用する集荷拠点コードと配達拠点コードと同時配達荷物伝票番号の欄を持つ。

【0027】図3は、この発明の実施の形態1に係る物流管理サーバーの商品物流データベースの構成を示す図である。

【0028】商品物流データベースには、商品分類、产地、商品名、発送可否状況、発送地、販売元、物流管理端末アドレスが格納されている。各商品の発送可否状況は、状況変化の都度、各商品販売元の物流管理端末から物流管理サーバー4に送信され更新されている。

【0029】図4は、この発明の実施の形態1に係る集配受付サーバーが、荷受者のメールアドレスに送信する文書で、携帯電話12に受信し表示した例である。

【0030】図4に示すように、配達予定日と商品の案内文書40と、商品の詳細案内ページ41と、注文ページ42と、注文受付完了ページ43と、配達日時指定ページ44からなる。これらの文書とページは、ハイパーテキスト記述言語で作成されており、案内文書40には、配達日時承認ボタン45と、配達日時指定ページ44へのリンク46と、商品の詳細案内ページ41へのリンク47と、注文ページ42へのリンク48とがあり、

商品の詳細案内ページ41には、注文ページ42へのリンク48があり、注文ページ42には、商品選択ボタン49と、注文ボタン50とがあり、配達日時指定ページ44には、配達日時入力欄51と、配達日時回答送信ボタン52がある。

【0031】図5は、この発明の実施の形態1に係る商品の運送伝票とその書式の構成を示す図である。

【0032】図5に示すように、商品の運送伝票とその書式は、固有の伝票番号と、発送元の住所と氏名と連絡先電話番号とFAX番号と電子メールアドレスの欄と、荷受者の住所と氏名と連絡先電話番号とFAX番号と電子メールアドレスの欄と、集荷拠点コードと配達拠点コードと同時配達荷物伝票番号の欄を持つ。

【0033】以下、本実施の形態における宅配事業システムの仕組みを説明する。

【0034】運送伝票において、依頼者の住所と氏名と連絡先電話番号と、荷受者の住所と氏名と連絡先電話番号は、運送を行うために必要な情報である。荷物の種別と荷受者のFAX番号または電子メールアドレスは、商品の販売勧誘案内を行うために用いるので、欄を設けることによって記入を促す。

【0035】依頼者は、依頼者の通信装置5によって、集配受付サーバー3にアクセスし、運送伝票書式に依頼者の住所、氏名、電話番号、FAX番号、メールアドレスなどの依頼者情報と、届け先である荷受者の住所、氏名、電話番号、FAX番号、メールアドレスなどの宛先情報と、依頼する荷物13の品名と種別を入力し、送信する。集配受付サーバー3は運送依頼情報を受け、物流管理サーバー4に配達予定の検討を指示する。物流管理サーバー4は、荷物13の依頼者宅15から拠点17への集荷と拠点17から拠点18への物流を計画し、荷物13の拠点18への到着日時を計画する。次いで、図3に示す商品物流データベースを参照し、荷物13の拠点18への到着日時までに、発送元から拠点18へ輸送できる商品を検索する。そして配達予定日時と同時に届けることが可能な商品のデータを集配受付サーバー3に送信する。

【0036】例えば、図3に示した商品物流データベースのデータ例から、商品販売元19の商品14を届けることが可能と判断したとすると商品14を荷受者に提案する。遠方で間に合わない発送地の場合や、発送不可状態の場合は、提案する商品に選ばない。本例では商品販売元20は、発送不可となっているので選ばれない。

【0037】集配受付サーバー3は、物流管理サーバー4からのデータによって案内文書40を作成し、インターネット1を介し荷受者のメールアドレスに送信し、荷受者に配達予定日時の案と商品販売勧誘を行う。

【0038】荷受者は、荷受者の通信装置に受信した案内文書に対し返答を行う。荷受者の通信装置での表示50は、メールアドレスが荷受者の携帯電話12のメールア

ドレスの場合、図4に示した表示例となる。荷受者は、荷受者の通信装置6に受信した案内文書40を読む。配達日時承認ボタン45を選択するとその旨が集配受付サーバー3に返信される。勧誘された商品に興味を持ち、リンク47やリンク48を選択すると、集配受付サーバー3にアクセスし、リンクしたページが表示される。商品選択ボタン49で商品を選択し、注文ボタン50を選択すると注文が行われ、集配受付サーバー3は、注文受付完了ページ43を表示する。

【0039】荷受者が、配達日時指定ページ44で後日の配達日時を指定し送信した場合は、集配受付サーバー3は、物流管理サーバー4に提案する商品の再検討を指示し、その結果に基づき更新した商品の詳細案内のページ41を表示する。

【0040】また、荷受者が、荷受者宅にある通信装置6で返答を行いたい場合は、荷受者の通信装置6を用い、集配受付サーバー3にアクセスし、荷受者の住所、氏名や荷物13の伝票番号を入力すると、集配受付サーバー3は、図4と同様の内容を荷受者の通信装置6へ送信し、荷受者の通信装置6から配達日程への回答や商品の注文をすることを可能とする。

【0041】荷受者が期限までに配達予定日時案に対する回答を送信し、勧誘された商品の購入を注文すると、集配受付サーバー3は、注文を受け付け、物流管理サーバー4へ連絡し、物流管理サーバー4は、商品販売元の物流管理端末に商品の出荷を指示する。例えば、商品14が注文された場合、商品販売元19へ物流管理端末9によって商品14の出荷を指示する。この際、荷受者を届け先とし、商品販売元19を発送元とし、同時配達荷物伝票番号に荷物13の伝票番号を記載した図5に示す商品の運送伝票データも物流管理端末9に送信する。商品販売元19では、物流管理端末9より運送伝票データを運送伝票に出力し、商品14に貼り付け発送する。

【0042】物流管理サーバー4は、荷物13を集荷し、拠点18へ輸送するよう、拠点17の物流管理端末7へ指示を送信する。荷物13は、拠点17に集荷され、拠点18に向けて輸送される。物流管理サーバー4は、拠点17または拠点18において、荷物13の運送伝票の同時配達荷物伝票番号欄に商品14の運送伝票番号を追記するよう各拠点の物流管理端末に指示を送信し、荷物13の運送伝票に同時配達荷物伝票番号として商品14の運送伝票番号が追記される。

【0043】物流管理サーバー4は、荷受者に最寄りの宅配事業者の拠点18に荷物13と商品14を配達予定日に荷受者に配達するよう指示する。

【0044】この構成によれば、荷受者は、荷物の配達と同時に求める商品を受け取ることができ、宅配事業者にとっては、商品の需要を喚起し、商品の販売と配送業務の事業機会を得ることができる。また、荷物13と商品14の運送伝票には同時配達荷物の伝票番号が記載さ

れており、確実に荷物13と商品14を配達することができる。

【0045】なお、実施の形態1では、宅配事業者が提供する商品は、商品販売元に在庫されているとして構成したが、宅配事業者の拠点の一つであってもよい。

【0046】また、通信ネットワークとしては、インターネットと携帯電話網を用いて構成したが、加入者電話網、ケーブルテレビ網、専用線、無線電波による通信ネットワーク網、及びこれらの組み合わせを用いてよい。

【0047】また、荷受者の通信装置として、荷受者の手元に携帯電話が、荷受者宅にパーソナルコンピュータがあるとして構成したが、通信装置は、パーソナルコンピュータ、インターネット端末、携帯電話、携帯情報端末でもよい。

【0048】また、依頼者が依頼者の通信装置を使用して運送依頼情報を入力し送信するとしたが、依頼者から電話を受け、事業者が情報を集配受付サーバーに入力してもよいし、依頼者が運送伝票を記入し荷物に貼り付けたものを見て、事業者が情報を物流管理サーバーに入力してもよい。依頼者が依頼者の通信装置を使用して運送依頼情報を入力し送信する場合は、荷物が集荷される前に、荷受者に商品の販売勧誘ができるので、より配達日数がかかる商品も販売勧誘することができる。

【0049】また、集配受付サーバーと物流管理サーバーをそれぞれ別個のサーバーとして構成したが、一つのサーバーにまとめてよい。

【0050】(実施の形態2) 図6は、この発明の実施の形態2に係る情報処理装置の構成を示すブロック図である。

【0051】図6に示すように、宅配事業システムは、インターネット21と、通信回線22と、集配受付サーバー23と、物流管理サーバー24と、依頼者の通信装置25と、荷受者の通信装置26と、物流管理端末27と、物流管理端末28と、物流管理端末29と、物流通信ネットワーク30で構成されている。依頼者の通信装置25は、依頼者宅35に設置されている。荷受者の通信装置26は、荷受者宅36に設置されている。物流管理端末27と物流管理端末28は依頼者宅および荷受者宅に最寄りの宅配事業者の拠点37および拠点38とに設置されている。物流管理端末29は商品販売元39に設置されている。

【0052】依頼者は、依頼者の通信装置25によって、インターネット21を介して集配受付サーバーにアクセスし、運送伝票書式に依頼者の住所、氏名、電話番号、FAX番号、メールアドレスなどの依頼者情報と、届け先である荷受者の住所、氏名、電話番号、FAX番号、メールアドレスなどの宛先情報と、依頼する荷物33の品名と種別を入力し、送信する。集配受付サーバー23は運送依頼情報を受け、物流管理サーバー24に集

荷予定の検討を指示し、物流管理サーバー24は、集荷予定日時案と集荷の際に届けることが可能な商品を検討し、集配受付サーバー23に送信する。集配受付サーバー23は配達予定日時案と配達の際に届けることが可能な商品を紹介した提案書を作成し、インターネット21を介し依頼者の通信装置25に送信し、依頼者に集荷予定日時の案と商品販売勧誘を行う。

【0053】依頼者は、依頼者の通信装置25に受信した、集荷予定日時の案と商品販売勧誘に対し返答を行う。依頼者が集荷予定日時案を了承し、かつ、勧誘された商品32の購入を注文すると、集配受付サーバー23はこれを受け付け、物流管理サーバー24へ連絡し、物流管理サーバー24は、商品販売元39の物流管理端末29へ商品32の出荷を指示し、荷受者宅に最寄りの宅配事業者の拠点37に荷物33の集荷と商品32の配達を集荷予定日時に依頼者に行うよう指示する。

【0054】この構成によれば、依頼者は、荷物の集荷と同時に求める商品を受け取ることができ、宅配事業者にとっては、運送依頼情報を依頼者に入力してもらうことができ、また、依頼者に対しても商品の需要を喚起し、商品の販売と配達業務の事業機会を得ることができ、商品の販売と集荷の際に届けるという付加サービスがあることによって、依頼者から荷物の運送業務の依頼先としてより選ばれやすくなる。

【0055】(実施の形態3)図6と図7を用いて、この発明の実施の形態3を説明する。

【0056】図6に示すように、宅配事業システムは、インターネット21と、通信回線22と、集配受付サーバー23と、物流管理サーバー24と、依頼者の通信装置25と、荷受者の通信装置26と、物流管理端末27と、物流管理端末28と、物流管理端末29とで構成されている。依頼者の通信装置25は、依頼者宅35に設置されている。荷受者の通信装置26は、荷受者宅36に設置されている。物流管理端末27と物流管理端末28は依頼者宅および荷受者宅に最寄りの宅配事業者の拠点37および拠点38とに設置されている。物流管理端末29は商品販売元39に設置されている。

【0057】図7は、この発明の実施の形態3に係る物流管理サーバーの商品物流データベースの構成を示す図である。

【0058】商品物流データベースには、商品分類、产地、商品名、発送可否状況、発送地、販売元、物流管理端末アドレスが格納されている。各商品の発送可否状況は、状況変化の都度、各商品販売元の物流管理端末から物流管理サーバー24に送信され更新されている。

【0059】以下、本実施の形態における宅配事業システムの仕組みを説明する。

【0060】依頼者は、依頼者の住所、氏名、メールアドレスなどの依頼者情報と、運送依頼する荷物33の宛先情報である荷受人の住所、氏名、メールアドレスなど

を依頼者の通信装置25に入力し、送信する。集配受付サーバー23は運送依頼情報を受け、物流管理サーバー24に集配予定の検討を指示する。物流管理サーバー24は、荷物33が拠点38に届く予定日時に間に合うよう拠点38へ輸送することが可能な地域という条件と、現状出荷可能であるという条件と、依頼者や荷受者の情報や荷物の品目情報など荷物の宅配に付随する情報の分析による条件で、販売勧誘する商品を決定し、集配受付サーバー23に送信する。集配受付サーバー23は集荷予定日時案と集荷の際に届けることが可能な商品を紹介した提案書または配達予定日時案と配達の際に届けることが可能な商品を紹介した提案書を作成し、インターネット21を介し依頼者の通信装置25または荷受者の通信装置26に送信し、依頼者には集荷予定日時の案と商品販売勧誘を行い、荷受者には配達予定日時の案と商品販売勧誘を行う。

【0061】物流管理サーバー24は、依頼者や荷受者の情報や荷物の品目情報など荷物の宅配に付随する情報の分析による条件は、以下のように行う。

(a) 依頼者または荷受者の名称が法人である場合は、事務用品の販売勧誘を行い、個人である場合は、食品や生活用品の販売勧誘を行う。

(b) 運送依頼された荷物の品目情報によって、その荷物に関連した商品の販売勧誘を行う。荷物と商品の関連は、図7(ア)のように、荷物の分類に対して、需要が生じる関連商品をノウハウとして保有する。

(c) 荷物が食品であれば、同産地の食品の需要が高いので、同産地の関連商品の販売勧誘を行う。

【0062】この構成によれば、宅配事業者は、依頼者と荷受者の宛先情報や荷物の品目情報など荷物の宅配に付随する情報の分析に基づいて商品を販売勧誘するので、商品の需要を、よりいっそう喚起し、より受注を得やすくなる。依頼者や荷受者は、よりニーズにあった商品の販売勧誘を受けることができる。また、現在、荷物に付随する情報の分析により行うので、顧客が過去購入したデータなどの蓄積手段を要するシステムより、構成費用が少ない。

【0063】(実施の形態4)図8を用いて、この発明の実施の形態4を説明する。

【0064】図8に示すように、宅配事業システムは、インターネット61と、通信回線62と、集配受付サーバー63と、物流管理サーバー64と、依頼者の通信装置65と、荷受者の通信装置66と、物流管理端末67と、物流管理端末68と、物流管理端末69と販売管理データベース71とで構成されている。依頼者の通信装置65は、依頼者宅75に設置されている。荷受者の通信装置66は、荷受者宅76に設置されている。物流管理端末67と物流管理端末68は依頼者宅および荷受者宅に最寄りの宅配事業者の拠点77および拠点78とに設置されている。物流管理端末69は商品販売元79に

設置されている。

【0065】依頼者は、依頼者の住所、氏名、メールアドレスなどの依頼者情報と、運送依頼する荷物73の宛先情報である荷受人の住所、氏名、メールアドレスなどを通信装置65に入力し、送信する。集配受付サーバー63は運送依頼情報を受け、物流管理サーバー64に配達予定の検討を指示する。

【0066】物流管理サーバー64は、依頼者と荷受者について販売管理データベース71を参照し、勧誘する商品の候補を検討し、集配の際に届けることが可能な商品を検討し、販売勧誘を行う商品を決定し、集配受付サーバー63に送信する。集配受付サーバー63は、集荷予定日時案と集荷の際に届けることが可能な商品を紹介した提案書または配達予定日時案と配達の際に届けることが可能な商品を紹介した提案書を作成し、インターネット61を介し、依頼者の通信装置65または荷受者の通信装置66に送信し、依頼者には集荷予定日時の案と商品販売勧誘を行い、荷受者には配達予定日時の案と商品販売勧誘を行う。

【0067】販売管理データベース71は、物流管理サーバー64から得た依頼者および荷受者の情報と荷物情報を蓄積する。物流管理サーバー64は、販売管理データベース71を参照し、商品販売勧誘案を作成する。たとえば、以前に販売勧誘して受注することができた場合は、以前受注した商品を販売勧誘し、荷受者がよく農産物の荷物を受け取っている場合は、農産物を商品とした販売勧誘案を行う。

【0068】この構成によれば、宅配事業者は、荷物を配達したことで得た情報を活用し、依頼者および荷受者の過去の発送および受け取り荷物種別情報を分析に基づいて商品の販売勧誘を行うので、商品の需要をよりいっそう喚起し、より受注を得やすくなる。依頼者や荷受者は、よりニーズにあった商品の販売勧誘を受けることができる。

【0069】(実施の形態5)図6を用いて、この発明の実施の形態5を説明する。

【0070】図6に示すように、宅配事業システムは、インターネット21と、通信回線22と、集配受付サーバー23と、物流管理サーバー24と、依頼者の通信装置25と、荷受者の通信装置26と、物流管理端末27と、物流管理端末28、物流管理端末29と、物流通信ネットワーク30で構成されている。依頼者の通信装置25は、依頼者宅35に設置されている。荷受者の通信装置26は、荷受者宅36に設置されている。物流管理端末27と物流管理端末28は、依頼者宅および荷受者宅に最寄りの宅配事業者の拠点37および拠点38とに設置されている。物流管理端末29は商品販売元39に設置されている。

【0071】依頼者は、依頼者の住所、氏名、メールアドレスなどの依頼者情報と、荷受人の住所、氏名、メー

ルアドレスなどの宛先情報と、運送依頼する荷物33の品名および種別を依頼者の通信装置25に入力し、送信する。集配受付サーバー23は運送依頼情報を受け、物流管理サーバー24に配達予定の検討を指示する。物流管理サーバー24は、通常に物流を行う場合の配達計画案を立てる。また、物流管理サーバー24は、荷受者への配達と同地域への他の荷物に合わせた集配車両の運行計画で集配する通常日程より遅い配達計画案も立て、集配受付サーバー23に伝える。集配受付サーバー23

は、通常の配達日時案と、宅配事業者にとってより効率的な配達日時案と商品の販売配達を組み合わせた提案を行う。例えば、通常の配達日時案では、荷物の配達のみで、その翌日ならば、商品を配達費無料で提供するなど、顧客にとって、通常の配達日程より待つ利点を提示する提案を行う。

【0072】この構成によれば、宅配事業者は、商品の販売と組み合わせて、他の荷物に合わせた運行計画で集配する宅配事業者にとってより効率的な集配予定日時へ顧客を誘導することができる。

【0073】(実施の形態6)図1と図3を用いて、この発明の実施の形態6を説明する。

【0074】図1に示すように、宅配事業システムは、インターネット1と、通信回線2と、携帯電話網11と、集配受付サーバー3と、物流管理サーバー4と、依頼者の通信装置5と、荷受者の通信装置6と、通信装置である荷受者の携帯電話12と、物流管理端末7と、物流管理端末8と、物流管理端末9と、物流管理端末10で構成されている。依頼者の通信装置5は、依頼者宅15にある。荷受者の携帯電話12は電子メールの送受信機能とブラウザ機能を搭載している。荷受者の携帯電話12は荷受者の手元にあり、荷受者の通信装置6は荷受者宅16にある。物流管理端末7と物流管理端末8は依頼者宅および荷受者宅に最寄りの宅配事業者の拠点17および拠点18とに設置されている。物流管理端末9および物流管理端末10は商品販売元19および商品販売元20に設置されている。

【0075】以下、本実施の形態における宅配事業システムの仕組みを説明する。

【0076】集配受付サーバー3は運送依頼情報を受け、物流管理サーバー4に配達予定の検討を指示する。物流管理サーバー4は、荷物13の拠点17への集荷から拠点18への物流を計画し、荷物13の拠点18への到着日時を計画する。次いで、図3に示す商品物流データベースを参照し、荷物13の拠点18への到着日時または翌日までに、発送元から拠点18へ輸送できる商品を検索する。そして配達予定日時と商品のデータを集配受付サーバー3に送信する。

【0077】集配受付サーバー3は、物流管理サーバー4からのデータによって案内書を作成し、インターネット1を介し荷受者のメールアドレスに送信し、荷受者に

配達予定時の案と商品販売勧誘を行う。

【0078】荷受者は、荷受者の通信装置に受信した案内文書に対し返答を行う。

【0079】この構成によれば、荷物の集荷予定日時または配達予定日時以外の日時に顧客に届けることができる商品の販売勧誘も行うので、宅配事業者は、より広く商品の需要を喚起し、より受注しやすくなる。

【0080】(実施の形態7)図9を用いて、この発明の実施の形態7を説明する。

【0081】図9に示すように、宅配事業システムは、インターネット81と、通信回線82と、集配受付サーバー83と、物流管理サーバー84と、依頼者の通信装置85と、荷受者の通信装置86と、物流管理端末87と、物流管理端末88と、携帯情報端末89と、集配車両90と、携帯電話網91で構成されている。依頼者の通信装置85は、依頼者宅95に設置されている。荷受者の通信装置86は、荷受者の手元にある。物流管理端末87と物流管理端末88は依頼者宅および荷受者宅に最寄りの宅配事業者の拠点97および拠点98とに設置されている。携帯情報端末89は位置検出機能と無線通信機能を備え、集配人が所持し、集配車両90は、商品94を積んでいる。

【0082】依頼者は、依頼者の住所、氏名、メールアドレスなどの依頼者情報と、荷受人の住所、氏名、メールアドレスなどの宛先情報と、運送依頼する荷物93の品名および荷物の種別を通信装置85に入力し、送信する。集配受付サーバー83は運送依頼情報を受け、物流管理サーバー84に配達予定の検討を指示し、物流管理サーバー84は、配達予定時案と配達の際に届けることが可能な商品を検討し、集配受付サーバー83へ送信する。集配受付サーバー83は、配達予定時案と配達の際に届けることが可能な商品を紹介した提案書を作成し、携帯電話網91を介し荷受者の所持する通信装置86に送信し、荷受者に配達予定時の案と商品販売勧誘を行う。商品販売勧誘は、集配車両90に積まれている商品94の商品も含めて行う。

【0083】荷受者は、荷受者の通信装置86に受信した、依頼者からの荷物93の配達予定日時の案と商品販売勧誘に対し、荷受者の通信装置86を用いて返答を行う。荷受者が商品94の購入を注文すると、集配受付サーバー83はこれを受け付け、物流管理サーバー84へ連絡し、物流管理サーバー84は、携帯情報端末89へ商品94を荷受者宅96へ配達するよう指示する。

【0084】この構成によれば、宅配事業者は、依頼された荷物の配達に加えて、集配車両に積んでいる商品の販売と配達を同時に行うことができ、荷受者は、集配車両に積んでいる商品については集配人が荷受者の住所に来る直前まで注文することができ、かつ、依頼者より届く荷物とともに受け取ることができる。

【0085】

【発明の効果】以上詳述したように、本発明によれば、宅配事業者は、荷物の配達により生じる需要を確実に掘り起こして、実需に結びつけることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態1と実施の形態6に係る宅配事業システムの構成を示すブロック図

【図2】本発明の実施の形態1に係る荷物の運送伝票とその書式の構成を示す図

【図3】本発明の実施の形態1と実施の形態6に係る物流管理サーバーの商品物流データベースの構成を示す図

【図4】本発明の実施の形態1に係る集配受付サーバーが、荷受者に送信する文書を示す図

【図5】本発明の実施の形態1に係る商品の運送伝票とその書式の構成を示す図

【図6】本発明の実施の形態2と実施の形態3と実施の形態5に係る情報処理装置の構成を示すブロック図

【図7】本発明の実施の形態3に係る物流管理サーバーの商品物流データベースの構成を示す図

【図8】本発明の実施の形態4に係る情報処理装置の構成を示すブロック図

【図9】本発明の実施の形態7に係る情報処理装置の構成を示すブロック図

【符号の説明】

1、21、61、81 インターネット

2、22、62、82 通信回線

3、23、63、83 集配受付サーバー

4、24、64、84 物流管理サーバー

5、25、65、85 通信装置

6、26、66、86 通信装置

7、27、67、87 物流管理端末

8、28、68、88 物流管理端末

9、29、69 物流管理端末

10 物流管理端末

11、91 携帯電話網

12 携帯電話

13、33、73、93 依頼者からの荷物

14、34、74 荷受者に注文された商品

15、35、75、95 依頼者宅

16、36、76、96 荷受者宅

17、37、77、97 依頼者に最寄りの宅配事業者の拠点

18、38、78、98 荷受者に最寄りの宅配事業者の拠点

19、39、79 商品販売元

20 商品販売元

30 物流通信ネットワーク

32、72 依頼者に注文された商品

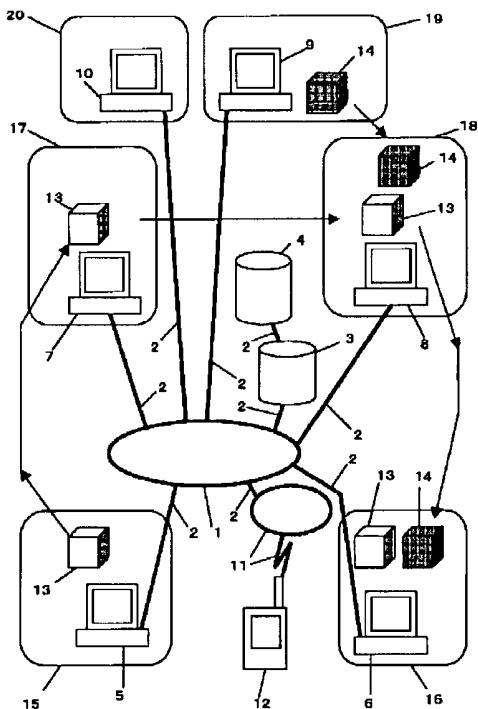
40 案内文書

41 商品の詳細案内ページ

42 注文ページ

4 3 注文受付完了ページ
 4 4 配達日時指定ページ
 4 5 配達日時承認ボタン
 4 6 配達日時指定ページ4 4へのリンク
 4 7 商品の詳細案内ページ4 1へのリンク
 4 8 注文ページ4 2へのリンク
 4 9 商品選択ボタン

【図1】



【図3】

商品分類	产地	商品名	発送可否	発送地	販売元	販賣管理 端末アドレス
酒類	新潟県	大吟醸○○	現在不可	上越市	商品発売元36	ginjo1
酒類	静岡県	△△ビール	可	清水市	△△ビール(株)	beer12
酒類	新潟県	大吟醸○○	現在不可	上越市	○○酒造	Sake1
酒類	兵庫県	商品22	可	神戸市	商品発売元35	Nada123
チーズ	北海道	○○チーズ	可	東京都	○○乳業	cheese3
青果	北海道	○○メロン	可:月、木	夕張市	農協	Meiou5

5 0 注文ボタン
 5 1 配達日時入力欄
 5 2 配達日時回答送信ボタン
 7 1 販売管理データベース
 8 9 携帯情報端末
 9 0 集配車両
 9 4 集配車両に積まれている商品

【図2】

伝票番号 123-4567-8910	受付年月日
お届け先 住所	配達拠点コード
氏名	お届け先配達ご希望日・時間帯
電話番号	同時配達荷物伝票番号
FAX番号	
メールアドレス	
ご依頼主 (発送元)	配達ご指定日
氏名	時間帯
電話番号	料金
FAX番号	発荷拠点コード
メールアドレス	
品名	温度指定: 冷蔵・チルド・冷冻
種別: ワレモノ・なまもの・鮮魚・青果・酒類・ビール・ワイン・乳製品・菓子	

【図4】

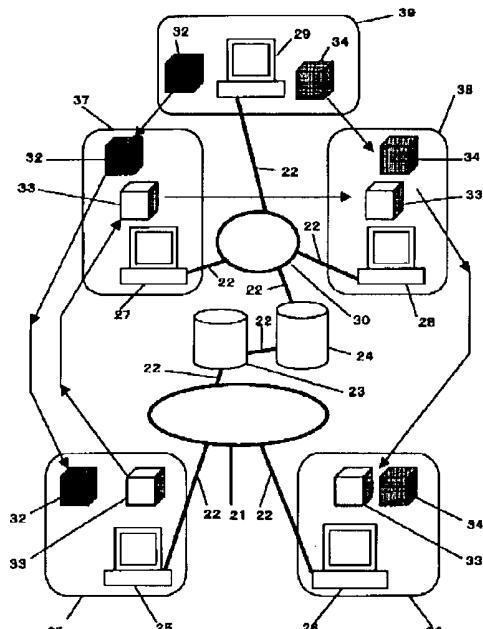
OO様 FROM:○△運輸 △○県△△様からのお荷物 (品名:「●●」、種別:鮮魚・チ ルド)をお届けいたします。 ご都合はいかがでしょうか? ○月×日AM10:11 「了承し、回答を送信」 「その他の日時の指定へ」	40	商品のご案内 △○県店 ◎● 1000円 (販売文書) △○県店 ◎○ 1000円 (販売文書) △△ビール(1ケース) 3000円 以上、○月×日にOO様宅ま でお届けできます。 また、配達と同時に △○県店 ◎●ほか「詳細」 をお届けできます。 ご注文をお待ち申し上げます。 (同時配達のご注文は○月△ 日までに) 「注文ページへ」 「注文ページへ」	41
OO様 △○県店 ◎● 1000円 ご注文ありがとうございました。 お問い合わせ(伝票)番号 123-4567-8911 ○△運輸	42	△○県店 ◎● 1000円 ご注文ありがとうございました。 お問い合わせ(伝票)番号 123-4567-8911 ○△運輸	43
△○県店 ◎● 1000円 ご注文ありがとうございました。 お問い合わせ(伝票)番号 123-4567-8911 ○△運輸	44	配達日時指定 ○月「」日 時間帯:「」 「配達希望日時を送信する」	45

[図5]

伝票番号 123-4567-8910		受付年月日	
お届け先 (依頼主)	住所	配達拠点コード	
	氏名	お届け先配達ご希望日・時間帯	
	電話番号	同時配達荷物伝票番号	
	FAX番号		
メールアドレス			
発送元	住所	配達ご指定日	時間帯
	氏名	料金	
	電話番号	荷物拠点コード	
	FAX番号		
メールアドレス			
品名		温度指定: 冷蔵・チルド・冷冻	
種別: ワレモノ・なまもの・鮮魚・青果・酒類・ビール・ワイン・乳製品・菓子			

〔図7〕

【圖6】



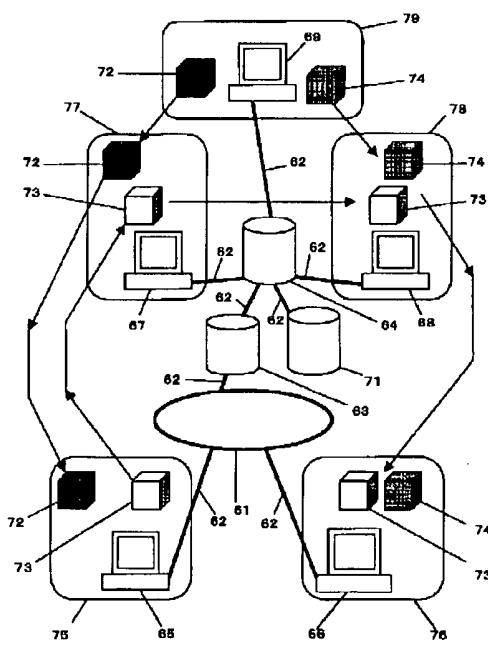
(۷)

商品分類	関連商品						
	鮮魚	青果	酒類	ビール	ワイン	乳製品	鮭葉
鮮魚	○	○	○	○	○	○	○
青果	○	○			○		○
酒類	○						○
ビール	○						○
ワイン	○				○	○	
乳製品		○			○	○	○
鮭葉	○	○	○			○	
その他			○				○

(1)

商品分類	産地	商品名	発送可否	発送地	販売元	物流管理 輸入アドレス
酒類	新潟県	大吟醸〇〇	現在不可	上越市	商品発売元36	ginjo1
酒類	静岡県	△△ビール	可	清水市	△△ビール(株)	beer12
酒類	新潟県	大吟醸〇〇	現在不可	上越市	〇〇酒造	Sakel
酒類	兵庫県	商品22	可	神戸市	商品発売元36	Nada123
チーズ	北海道	〇〇チーズ	可	東京都	〇〇乳業	cheese3
青果	北海道	〇〇メロン	可:木、木	夕張市	農協	Melon5

〔图8〕



【図9】

